

カブ

‘スワン’

のプランター栽培



タネまき

タネは2条の^{すじ}条まきにし、1cm間隔でまいていきます。条間は10~15cmとします。覆土は1cmほどとし、厚まきになりすぎないようにします。

①タネをまく。



条間10~15cmで2条まき。

②タネまき後は水やりたっぷり!

タネまき後の管理

水やり 水は日に何回と決めて与えるのではなく、土の表面が乾いたらたっぷりやるようにします。

その後は、土の表面が乾くまで次の水やりを控え、根腐れを予防しましょう。

間引き 1回目の間引きは、タネまきから約2週間後に行います。本葉1枚の時に株間3~4cmとなるようにし、その後、根が浮かないように土寄せしてから十分水やりします。

2回目はその1週間後、本葉3~5枚時に株間5~6cm、3回目は本葉5~6枚時に株間8~10cmとなるよう間引きます。それぞれ間引き後に、追肥・土寄せを行ってください。

追肥 2回目と3回目の間引き後に、それぞれ化成肥料を1つまみ(10g前後)ほど与えます。

病害虫対策 カブラハバチやアブラムシの防除が必要になります。タネまき後に「サンサンネット」などで覆い、害虫の侵入を阻むようにします。

収穫

‘スワン’ 収穫の様子。収穫適期の小カブは簡単に引き抜くことができる。

タネまきから約50日後、小カブが頭を出している状態で、直径5cmくらいが収穫の目安です。とり遅れは入りや裂根の原因になるので、適期収穫を心掛けます。根径8~10cmになるまでには収穫してしまいましょう。



小カブで収穫した‘スワン’。小カブ~中大カブどりまででき、漬物などの生食にも向いている。

